

KTM KOBE

2014 KTM 1190 RC8R

tel: 072-785-0061 <http://ktm-im.pala.com>



SPECIFICATION

●SUSPENSION-KTM 神戸オリジナルスプリングキット (ライダー体重65~70kg用スプリングに変更)、KTM 神戸オリジナルフロントインナーチューブチタンコート加工 ●BRAKE-GOODRIDGEブレーキホース [F] ●WHEEL-MAGTAN JB4 3.50-17 [F] 6.00-17 [R] ●HANDLE-ハンドルバー-KTM 神戸オリジナルイーゼルフィットバー、ステム&ポスト-KTM 神戸オリジナルバーハンドル用トップブリッジ ●SEAT-KTM 神戸オリジナルシート (形状&表皮変更) ●EXTERIOR-スクリーン: 2010モデル純正品



ユーザーの声から誕生したRC8R のバーハン仕様は極上の乗りやすさが自慢

惚れ惚れするほどのスタイルでひと際異彩を放つRC8Rながら、スポーツバイクとしての前傾姿勢に躊躇するお客様の反応に着目したのは、足まわりのスペシャリストことKTM神戸。まず着手したのはハンドルまわりで、ウイラボ社の協力を得てトップブリッジから見直したバーハンドル仕様を見事にメイク。撮影時はまだプロトタイプではあったものの、RC8Rのイメージに沿うライン構成にまで気を配るあたりは流石である。なお今秋発売予定の製品版は5角形の仕様になるので、ディテール解説で紹介している完成予想の図面も合わせてチェックしてもらいたい。またハンドルポジションの変更に伴い、シート形状も見直され、乗車した際の違和感は皆無な点にも驚かされる。そこに同店の真骨頂である体重65kg~75kg用のソフトスプリングを前後サスに組み込みつつ、さらにスムーズなストロークを実現するチタンフォーク加工と、より日本人向けの様々な工夫もポイントとなっている。ユーザーフレンドリーなモディファイを信条に掲げる、なんとも同店らしさに満ちた一台と言えるだろう。



新開発のアルミ削り出しトップブリッジによって実現されたバーハンドルのポジションは、RC8Rに跨っていることを忘れるほどの逸品。このトップブリッジの発売に向け、純正ミラーをオフセット装着できるアイテムも現在開発中だ。乗車姿勢の変化に伴い、シート座面フロント部はオリジナルより高く修正し、内部には衝撃吸収に優れたTネットが追加されたほか、乗車姿勢の違いで生じる前後荷重の変化にはサスペンションで最適化を図った。インナーチューブのチタンコート加工などと軽量のMAGTANホイールとの相乗効果にも注目したい。